(C)佐賀新聞社　無断での転載、改変、複製、頒布を禁止します

株式会社 学映システム 提供

第6回 子どもサイエンス教室

実験を通して科学の面白さを体感してもらう「子どもサイエンス教室」（佐賀新聞社主催、学映システム協賛）が8月5日、佐賀市のメートプラザ佐賀であった。その模様を4人の子ども記者がリポートする。

超低温の「ブリザード」を浴びて笑顔を見せる子どもたち

科学で宇宙を身近に

自然にできたガラスを手にする子どもたち

宇宙テーマに

体験、実験おもしろい

【長松小6年・百武みなみ】今回のテーマは「宇宙」だった。宇宙の温度はマイナス100度でとても寒い。最初にプラズマの実験だ。空中の電気を持ったものをプラズマという。プラズマにアルミホイルをかぶせて指を近づけると、オレンジ色のかみなりができる。つぎに、いんせきとわくせいの音の実験をした。いんせきが海に落ちたら海がなくなり、ばくはつがおきる。また、山に落ちると土がとける。このときにテクタイトというガラスができる。これは、とけた土といんせきが混ざってできたものだ。宇宙では音が聞こえないが、地球に近いところでは、ゴォーという音がする。最後に、宇宙の温度と香りの実験をした。この実験では、宇宙の温度に近い温度を体験した。また、宇宙にもにおいがあり、そのにおいもかぐことができた。宇宙のにおいは、アルミホイルを焼いたにおいだった。イベントが終わった後にインタビューをした。長松小2年の飯田智之君は「宇宙の体験が楽しかった」、鏡山小2年の光武瑞貴さんは「ばくはつの実験が面白かった」と言っていた。

長松小6年
百武みなみ

ブリザード

宇宙の温度と香り

【大山小5年・岩﨑紗和】「宇宙を体験しよう」というテーマで三つの実験が行われた。

一つ目は、宇宙の99%は電気を帯びた粒子「プラズマ」であることから、プラズマボールを使って、実さいにさわったり、発生させたりして、宇宙の電気を感じることが目的だった。

二つ目は、宇宙の音の速さを体感するために宇宙と同じ速さで音が伝わる銅線の糸電話を作ってどんな音になるのかを体験することが目的だった。

三つ目は液体ちっ素を使ってブリザードを発生させ、宇宙の温度と香りを体験することが目的だった。

先生が言われるには、近いしょう来、多くの人が宇宙に行く機会がふえるだろうから地球でいろいろなことを体験してほしいとのこと。

実験終了後、佐賀県内から来た脇山香穂さんたちは「一番楽しかったのは宇宙の香り体験で、宇宙が甘い香りでびっくりした」と話していた。

サイエンス教室が終わり、取材する子ども記者の岩﨑紗和さん（左）

大山小5年
岩﨑　紗和

不思議な惑星の音

銅線電話で体験

【鏡山小4年・光武和奏】まず初めに、プラズマの実験があった。12人の小学生が小型のプラズマボールを6個勢いよく回すと蛍光灯が光った。かんざきたくや君は「家でもプラズマを作ることはできますか」と質問した。北原淳先生は「作るのは少し難しいです。プラズマはエアコンの除菌などに使われています」と答えた。

液体窒素に色つきの液体を入れ、いん石の地球落下の様子を表す実験

次に、不思議な惑星の音を体験した。空気中だと1秒間に340メートル進む音が、銅線の中では4500メートルになるという。そこで、紙コップ2個と銅線でつないで銅線電話を体験した。佐賀市の本庄小3年の橋本七俊君は「難しいと思っていたけど、先生が教えてくれたので分かった」と話していた。

最後に、宇宙の温度と香りを体験した。鳥栖市の弥生が丘小3年の鳥谷杏奈さんは「冷たくて、涼しくて楽しかった」と、私のインタビューに答えた。私は北原先生に「イチゴのようなにおいがしたんですが、なんのにおいですか」と質問した。すると、先生は「ラズベリーと、こがしたアルミニウムをミックスさせたようなにおいだと、宇宙飛行士のほとんどが言っていた」と答えた。

糸の代わりに銅線を使った糸電話で音の伝わり方を確かめる児童

鏡山小4年
光武　和奏

プラズマ

子どもから大人まで大こうふん

【桜岡小4年・澤田悠佑】この実験は宇宙のふしぎを子どもたちに教えて、こうき心を持ってもらおうとおこなわれたイベントである。とくに注目されたのは、うちゅうを流れる電気「プラズマ」で、子どもたちはガラスの中のプラズマに目をかがやかせ、こうふんして見ていた。プラズマにさわると、一しゅんだが指に電気がはしり、少しチクっとした。カメラでとると、オレンジや赤のような色のプラズマが指の間を通っているのが分かり、子どもから大人まで大こうふんしていた。

子どもたちをとりこにしたのが、「宇宙の温度と香り」の実験で、先生は子どもたちにえきたいちっそを使ってブリザードをふりかけ、子どもたちのアンコールが大きく聞こえ、先生は3、4回とくりかえし、子どもたちはとても喜んだ。ラズベリーのようないい香りがした。

三日月小の鳥越大聖さんはプラズマに興味を持ち、「プラズマのことで、ふだんは分からないことがたくさんあったので楽しかった」と話していた。

プラズマに恐る恐る触る子どもたち

桜岡小4年
澤田　悠佑

新時代を担う子どもたちに
最適な教育環境を

教育ICTソリューション
教育現場の情報化に最適なハードウェア、ソフトウェア、これらを運用するためのソリューション全体の企画提案、導入、設定、保守等をトータルでご提供いたします。

教育機器ソリューション
学校で活用される各種教材や消耗品、プロジェクターなどの視聴覚機器、顕微鏡などの理化学機器、実験台や調理台、各種備品やプリンタなどのOA機器。これらの運用を含めたソリューションの提案から導入、メンテナンスまで、トータルでご提供いたします。

ICT利活用サポート
教育の情報化によって導入された、様々なハードウェアやソフトウェアなどの各種操作研修会の実施やインストラクターの派遣から、ICT支援員の配置、教育情報化コーディネーターの配置など、より良い利活用へつながるようにサポートいたします。

株式会社 学映システム
Gakuei System
ホームページアドレス http://www.gakuei.co.jp
■佐賀本店／佐賀市鍋島町大字森田902番地　TEL0952-34-5280／FAX0952-34-5285
■武雄支店／武雄市武雄町大字永島15877番地1　TEL0954-22-4124／FAX0954-22-4109
■唐津営業所／TEL0955-70-2270
■久留米営業所／TEL0942-41-4315
■福岡営業所／TEL092-260-7664
■沖縄営業所／TEL098-917-2707
ISO27001認証取得